

図書館だより



令和元年 9月
大洲農業高校図書委員会

図書館で読書の秋を楽しみましょう。

私が選ぶ本の言葉

「『敗北』と『敗北からの復活』について、深く思いを巡らせるようになった。」

『負けて強くなる～通算1100敗から学んだ直感精読の心得』
加藤一二三（宝島社）



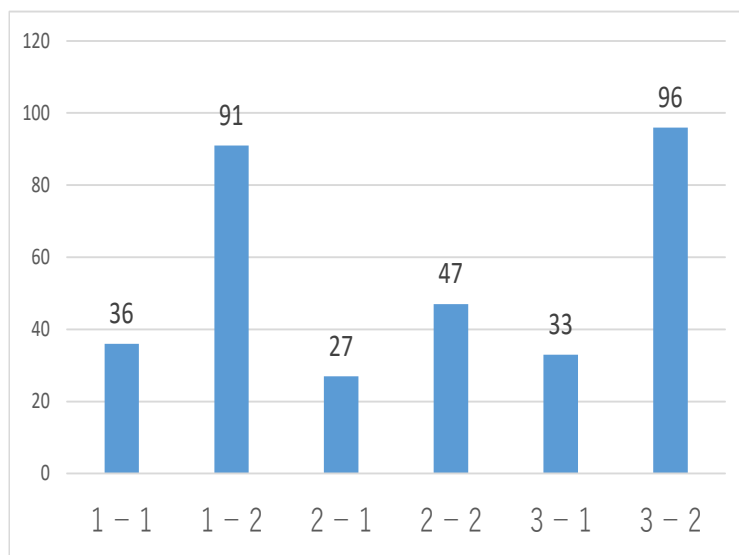
「常識が常に正しいとは限らない。」

『挑戦する勇氣』 羽生善治（朝日新聞社）



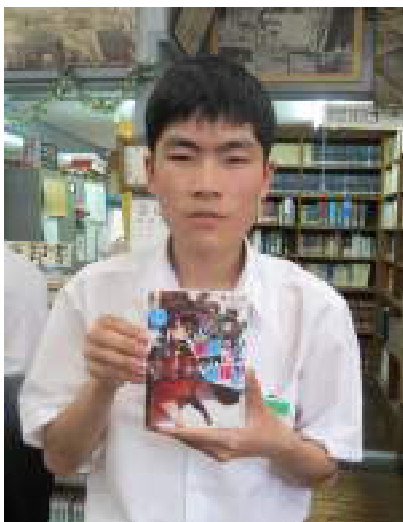
7月の図書の貸し出し **合計 330冊** （目標まで、あと1, 279冊）

クラス別貸出冊数



図書委員から、本の紹介

図書委員が図書館でお薦めする本です。ぜひ手にとってみてください。



『この素晴らしい世界に祝福を！』
暁なつめ(KADOKAWA)

主人公が、異世界に転生して、三人の仲間と魔王を倒しに旅をする物語です。



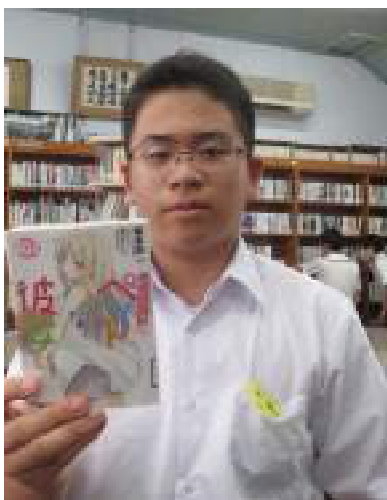
『考えるシート』
山田ズニー（講談社）

この本を使って自己分析を！！



『やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。』
渡航（小学館）

オタクについてよく分かる内容。オタクを理解するために、この1冊をオススメする。



『さくら荘のペットな彼女』
鴨志田一
(KADOKAWA)

内容がわかりやすくおもしろいです。



『図書館戦争』
有川浩（KADOKAWA）

映画化されています。小説では映画とはまた一味違う物語が楽しめて、おもしろいです。



『タヌキとキツネ』
アタモト（フロンティアワークス）

絵柄がとてもかわいくて、出てくるタヌキやキツネにとってもいやされます！